

呉市手をつなぐ育成会 ~12.1月合併号~

令和2年1月1日発行

呉市手をつなぐ育成会

会長 香川 治子

〒737-0051

呉市中央5丁目12-21

呉市福祉会館 3階

Tel (0823)24-2260

Fax (0823)24-2568

E-mail kure-teotunagu

@herb.ocn.ne.jp

育成会だより



障がい児者を守り、その福祉を図ることを目的とします



呉市立本通小学校
あおば学級1組・2組作



呉市立阿賀中学校

ハート学級作



新年あいさつ



新年あけましておめでとうございます

呉市手をつなぐ育成会会長 香川 治子

令和になって初めてのお正月、皆様ご家族で輝かしい新年をお迎えのことと思います。

平素は呉市手をつなぐ育成会にご理解ご協力をいただき感謝いたします。

昨年11月17日には、広島県知的障害者福祉大会・はつらつ大会呉大会に、多くの関係者またボランティアの方々のご支援のおかげで、無事終えることができました。お天気にも恵まれ、県内から多くの方に参加していただき、市長も喜ばれていました。はつらつ大会も盛り上がり、本人さんたちの成長が伺われ嬉しいことでした。惣万佳代子さんのご講演は、何度聞いても感動があり、自分たちのこれからを
考えるうえで参考になりました。

今年も、呉市手をつなぐ育成会のご支援をよろしくお願いいたします。



ほんにんぶかい かいちょう しろもと ふさえ
本人部会 会長 城本 房江

あけましておめでとうございます。

昨年さくねんは、はつらつ大会呉大会を無事終えることができました。たくさんひとの人に助けられて、たくさんひとの人にきていただき、たくさんひとの人といっしょに勉強べんきょうしたり、歌うたったり、踊おどったりしていい大会になりました。

今年ことしは、自分たちに自信じぶんを持って、みんななかよで仲良く、いろんなことことしに挑戦ちょうせんしていきたいと思います。今年もよろしくお願いいたします。



もくじ

1月の予定

- p. 1 表紙 『呉市立本通小学校』
『呉市立阿賀中学校』
- p. 2 新年のごあいさつ 目次
- p. 3-5 第45回 広島県知的障害者福祉大会
第18回 はつらつ大会(本人大会)報告
- p. 6-7 本人活動報告
- p. 8-9 ぼくの学級！わたしの学級！
『呉市立横路中学校』『呉市立長迫小学校』
- p. 10 クリスマス会報告 お知らせ
ご寄付のお礼 編集後記

1月12日(日) 10:30~
本人新年カラオケの会
カラオケ バンバン
※会費 1,000円位

1月19日(日)
本人部会会議
10:30~(つばき会館)
うたう会

13:30~(つばき会館)
※いくせい太鼓の練習日は直接
お問い合わせください。



『共に支え合う地域づくり』

第45回 広島県知的障害者福祉大会 第18回 はつらつ大会(本人大会) 呉大会 10年ぶりに開催！！

誰もが住み慣れた地域で、その人がその人らしく暮らし続けることができる共生社会を目指していくために、本人・保護者・支援者・事業所・学校・行政関係者・地域の方々と繋がりを深め、県内各地域の方々と交流し情報交換を行い、育成会の一層の充実を図ることを目的としています。

呉混声合唱団による「手をつなぐ母の歌」で大会はスタートし、新日本造機ホール(くれ絆ホール)では「相談支援専門員としっかり話し合いをし、今何をすべきか、本当に必要な支援は何かを明確にしよう」をテーマに一般大会が開催されました。



講演は、NPO法人デイサービス「このゆびと一まれ」理事長 惣万佳代子さんをお迎えして、演題「あったか地域の大家族～富山型デイサービスの26年～」で講演していただきました。



IHIアリーナ呉(呉市体育館)では「みんなで、輝く未来へはばたこう」をテーマに、はつらつ大会(本人大会)を実施。いくせい太鼓の演奏で始まり、「行政の人との話し合い」・「本人意見発表」が行われました。



「又村あおいさんと勉強会」では困っていることを伝えたり、質問をしたりしました。

みんなで歌も歌いました。



最後にインストラクターYOSHIOさんによるレクリエーション「みんなで踊ろう」に呉氏君も登場し楽しい会となりました。



午後から、「相談支援専門員と共に」をテーマに座談会を実施いたしました。



知的障害者福祉大会感想

古江 由紀枝

第45回広島県知的障害者福祉大会、第18回はつらつ大会(本人大会)、大成功におわりおめでとございます。

大会が呉市で開催されると聞いて、すごいと同時に大変だと思いました。それを打ち消すかのように日々、それに関わるメンバーが大会に向けて、会議、会議と綿密に意見交換し、大会に向けていろいろなことを積み上げ、作り上げていく様子を見て、これこそ「共に支え合う地域づくり」だと思いました。

みんなの一つ一つの力がこの大会を成功に収めたのだと思います。また、惣万佳代子さんのお話も50周年記念と二度目のお話でしたが、私にこれからの方向性を示してくれました。

改めて、呉市育成会の活動に協力して行きたいと思いました。

そして、それに関わった皆様、ご苦労様でした。



一般大会に参加して

惣万佳代子さまの講演会では、富山型デザイナーズ「このゆびと一まれ」の立ち上げから「だれもが地域でともに暮らす」「豊かな人間関係の中で人は育ち、喜びも大きい」「一人ひとりが輝く」という理念のもとスタートされた「このゆびと一まれ」の日常の生活を通して、いろいろなお話をお聞きすることができました。

どこの地域であれ「お年寄りもいれば子どももいる。障害者もいれば障害児もいる。」という状況は、特別なことではないし、当たり前だと思います。地域のあらゆる人たちを対象に始まり、地域をも巻きこみ、一人ひとりが自分の持っている力を発揮し、それぞれが自分のできることをし、お互い支え合いながら暮らしていけるということは、お互いプラスになることもあり、素晴らしいことだと思います。

我が子の存在もそばにいてくれるだけで癒やされることも多く、日々生活していく中で驚き・発見も見られます。また、人それぞれもつ役割があることも実感させられます。

ともに育ち・ともに暮らし・ともに働き・ともに笑う地域社会をめざすことは、呉の地域においても

井村律子



同じことがいえると思います。生きていて良かったと思えるような社会の一員になれるよう、一人ひとりが輝ける人になっていけたらと思いました。

午後からの座談会では、「相談支援専門員と共に」をテーマにそれぞれの立場からお話を聞くことができました。

我が子の支援計画を立てる時に、何が必要なことなのかを相談支援専門員の方と話し合っていくこと、親の思っていることや困り感・疑問に思っていることを正しく伝えること、また、支援内容の次の段階に必要なことは何なのかを考えていくことも大切なことだと思います。また、緊急事態が発生した場合の子どもの対応の仕方などは、前もって相談しておかなければならないことの一つにあげられます。

まだ親自身が大丈夫と思い、行動に移していないこともあり、災害が起こった時や、親自身が緊急入院するような場合など予期しないことが起こることも想定し、我が子の支援の方法を家族で話し合っておくことも必要だと思いました。

第45回広島県知的障害者福祉大会の司会を終えて

初めて司会についてのお話しを聞いた時、驚いたと同時に緊張しました。

練習では、間違いなく、ていねいに読めるよう、原稿をよく見て、「じゃ」「。」に注意しながら、声を出して読む練習を何度もやりました。

当日は、絆ホールにたくさんの方がいる中、司会をするのは緊張しましたが、集中してゆっくりと原稿通りに進めることができました。

生徒会長になって、一年間いろいろなことを経験させていただきました。来年からは社会人になりますので、この経験を生かして頑張っていきたいと思えます。

広島県立呉南特別支援学校

高等部3年 菅原 涼



私は広島県知的障害者福祉大会呉大会の司会をしました。ステージの前には三百人以上の人がいて、その前で司会をしました。

三百人以上の人の前で話をするのは初めてだったので、ドキドキするかと思ったけど、逆にわくわくしました。練習したとおり、読めたのですが、一箇所だけ人数を間違えました。すぐに訂正をし、あとは間違えずに読みました。一緒にいた井村さんの協力もあり、無事終わることができました。今回の司会は私にとって、とても良い経験となりました。

広島県立呉特別支援学校

高等部2年 田中 咲梨花

「惣万先生のお話を聴いて」

呉本庄作業所 木本 弘

今大会はスタッフとして参加させていただき、会場内で業務を行いながら惣万先生のお話を伺わせていただきました。施設の利用者である認知症の高齢者の方や障害を持った子供さんたちが、それぞれかかわりを持ち、遊びや助け合いを通じて生き生きと日常を過ごされている理想的な共生の世界を見せていただくことができました。先生のユーモア溢れるお人柄のおかげで終始楽しく聴講しました。最後に言われた「死にがいのある町づくりを進める。」という言葉には様々なものが凝縮されていると感じました。



「座談会に参加して」

家族会会長 中岡 里美

今大会では、事務局を中心に沢山の人の協力を受けて終えることができました。皆様ありがとうございました。

私は午後からの座談に出たのですが、風邪から中耳炎を併発してしまい、壇上の惣万さん、土手さんの声が聞き取りにくい時があり、残念でした。私は相談支援専門員の方にも家族にも、福祉サービスの利用の仕方について、一考してほしいという思いでした。子供には障害の有る無しにかかわらず、親との親密な時期が必要です。家族がパンクしそうな時を除いて、子供が小さい時は家族でかかわって欲しいと思っています。

思春期や成人期になり、難しい時が来たら、しっかり支援を受けて本人も家族もリフレッシュしたら良いと思います。特に、家庭で辛い時に何時でも支援が受けれるように、事業所にも余裕が有ってほしいと思います。私も悩みは尽きませんが、相談員さんに力になって貰いながら将来を考えています。

第18回はつらつ大会（本人大会）報告



ほんにんいけん はっぴょう
本人意見の発表の
あと、たくさん質問が
出てよかった。



しょうがいふくしか かちょう
障害福祉課の課長がステージからおり
て、質問者のそばに行き質問を聞いてくれ
たのが嬉しかった。
いけん き おや き
意見を聞いて「親にも聞いてほしいです
ね」と言ってくれたのがうれしかった。



たいかい
大会をやっ
て自信がつい
た、またやり
たい。



そえじま
副島さんに、「本人が意見を言うとき、よく
せいり はなせて
整理して話せていた。よくがんばった賞をあ
げたい。」と言われました。うれしかったです。



またむら
又村さんの
話がわかりや
すかった。



べんどう
お弁当がおいしかった。

けつぎぶん はっぴょう
決議文の発表が
きんちよう
緊張しました。



うた
歌がたくさん歌えてよかった。
だほんぶ きょく からだ うご
DAPUMPの曲で体を動かせたの
がよかった。



くれし
呉氏くんがきてくれて
うれしかった。いっしょ
に写真もとりました。



コーヒース
ービスがよ
かった。



ほんにんかつどうほうこく 本人活動報告

しもはな とおる
下花 透



がつ にち のろさん がくえんさい ごうはら おこな
11月10日、野呂山学園祭がグリーンヒル郷原で行われました。
とうじつ かい きょうた
当日、うたう会のメンバーは、ステージにあがって4曲歌を
うた たの す さいご かい
歌って楽しく過ごしました。最後のちゅうせん会でけいひんが
あ
当たってよかったです。いつもなら、なかなか当たらないのでびっ
くりしました。



ふくし まつりに さんかして

たはら ひでとし
田原 秀登志

てんのう くれ
10月27日は、天応の呉ポートピアで
だい かい ふくし かいさい
第34回くれ福祉まつりが開催されました。

てんき
天気もよかったです、とてもうれしかったです。
むら みな
です。フォーク村の皆さんも、いろいろな
うた うた かいじょう も あ
つかしい歌を歌い、会場を盛り上げてくれ
いくせい かいほんにんぶ かい
ました。育成会本人部会のみなさんは、12
じはん でばん きよくもく て
時半からの出番となり、曲目は「手のひらを
たいよう はな さしあわ て
太陽に！さんぽ、花は咲く、幸せなら手をた
たこう」の4曲を会場のみなさんといっしょ
うた すこ
に歌いました。少きんちょうはしましたけ
さいご うた こと で き
ど最後まで歌いきる事が出来ました。

かいちょう ふざい
会長さんが不在だったため、かわりに
しもはな しかい
下花さんが司会しんこうしてくれました。

ひる だいになき
昼はカレーライスが大人気だったので、カレ
た
ーを食べました。とてもおいしかったです。

おど
それから、躍りやダンスなどありました。とて
よ ぼく おど わ なか はい
も良かったです。僕も躍りの輪の中へ入りみな
いっしょ おど
さんと一緒に踊りました。むずかしかったです
たの おど で き
が、楽しく踊ることが出来ました。

さいご たの かい
最後に、お楽しみちゅうせん会がありました
あ
が当たりませんでした。

らいねんど ふくし さんか
来年度も福祉まつりがあれば、参加して
かいじょう いっしょ も あ い
会場のみなさんと一緒に盛り上げて行きたい
です。

あ
またお会いしましょう。



第25回ふれあいコンサート

「元年～きつとくる明日へ～」開催！



オープニングではいくせい太鼓の発表。バンド演奏を挟んで可愛いキッズダンス、呉混声合唱団のコーラスがあり、アツという間に時間が流れてしまいました。

フィナーレでは、ふれコンキャラクターのフレアちゃんを囲んで盛り上がりました。



本人部会
歌う会支援者

岩木 達さん

永年にわたり育成会運動の推進に努め、知的に障害のある人々の福祉向上に貢献された功績を、第6回全国手をつなぐ育成会連合会において表彰されました。

ぼくの学級！
わたしの学級！

長迫小学校おひさま学級



おひさま学級には、1組7名、2組7名計14名の児童がいます。1学期には、1・2組のみんなでトマトやひまわりを育てました。みんなで育てたひまわりは、2mくらいの背の高さになりました。



こんなことをがんばっています

<おひさま1組>

おひさま1組は、1時間目のさわやかタイムで、みんなで柔軟運動をしたり、体幹を鍛える運動をしたりして元気な1日をスタートさせています。今は、なわとびをがんばっています。

すっきり運動した後は、職員室の先生方に挨拶に行きます。指先をピンとそろえて、相手の目を見て挨拶をして、心を込めてお辞儀をします。きちんと挨拶ができることは僕たちの自慢です。



<おひさま2組>

おひさま2組は、朝の会でいつもストレッチ体操に取り組んでいます。みんな体を動かすことが大好き。休憩時間はいつもみんなでボールを使って遊んでいます。教室には、読書コーナーがあって読書も大好きです。2月の校内百人一首大会に向けて、百人一首の暗唱も頑張っています。



呉市立横路中学校 若草学級1・2

ぼくの学級！
わたしの学級！

若草学級1…2人、若草学級2…5人です。

今年の夏は、校外平和学習として広島平和公園へ行き、献鶴してきました。



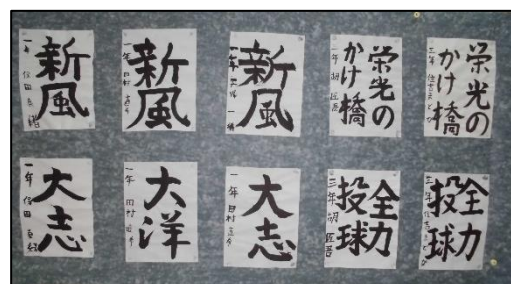
(ちなみに、昨年度の夏はジャム工場見学でした。)

千羽鶴とはなりませんでしたが、心を込めて一生懸命
鶴を折り、仕上げました。



10月に、「文化発表会」がありました。音楽大好きな有志3名によるステージ発表

や、若草教室での作品展示を行いました。



育成会クリスマス会

12月15日(日)IHIアリーナ呉のサブコートにて、呉南ロータリークラブ様との合同企画でクリスマス会が行われました。清水ヶ丘高校インターアクトクラブの皆さんの司会進行で、本人さん・保護者・支援者総勢55名が、輪投げ・カローリングなどのゲームを楽しみ、最後に呉南ロータリークラブ様からのクリスマスプレゼント・クリスマスカードをいただき、みんな大喜びで

楽しい時間を過ごすことができました。
ありがとうございました。



☆お礼☆

**第45回広島県知的障害者福祉大会
第18回はつらつ大会(本人大会)**
呉大会開催にあたり、多くの関係機関・ボランティアの皆様にお力添えをいただき感謝いたします。



☆ありがとうございました☆

【順不同・敬称略】(12月15日現在)

ご寄付いただいた皆さま

国際ソロプチミスト呉

呉南ロータリークラブ

匿名



☆おしらせ☆

第8回 きらっと光る人生を考える研究大会

テーマ:「自分の住みたいところで、きらっと光る人生を送る」

日時:2年1月18日(土) 10:00~16:10

場所:広島市総合福祉センター

(BIG FRONT ひろしま5階ホール)

参加費:3,000円(資料代)

※ 知的・発達に障害のある人の参加は無料

※ 詳細は育成会までお尋ねください。

第43回呉市立小中学校 特別支援学級合同作品展



・1月17日(金)~1月21日(火)

・9:00~17:00

・呉市役所1階多目的室

※1月21日は14:00まで

サポートファイル

書き込み・書き替えしていますか?

サポートファイルは、障がいのある人や支援の必要な人が、生涯にわたり安全で安心な生活を送ること、教育を始めとした一貫性のある支援を受けられることを願って作成されました。

呉市手をつなぐ育成会では、毎学期ごとに一回書き込み・書き替え学習会を行っています。

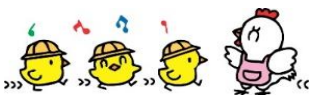
詳しくは育成会までお問い合わせください。

・2月6日(木)10:00~

・呉市福祉会館 3階会議室

・参加費 500円

・締め切り 1月31日(金)



編集後記

2020年は、東京で2回目のオリンピックが開催されます。
また今年は「子年」にあたり再び新しい十二子のサイクルがスタートする年でもあります。新しい事を始めるには、良い年のような気がします。
育成会は原点に戻り、活動していきたいと思っております。
今年もよろしくお願いたします。

